

令和7年度
シラバス

教科・科目	外国語・論理・表現 I	単位数	2
-------	-------------	-----	---

学年・クラス	3 学年 （ 必修 ・ <u>選択</u> ）	担 当 者	江 藤 淳 哉
使用教科書	Genius Logic and Expression I （大修館）		
使用副教材	Next Stage 英文法・語法問題 [4th Edition] 入試英語頻出ポイント 218 の征服(桐原書店)		

目 標

1. さまざまな言語活動に取り組むことを通して、基礎的な知識を定着し、主体的に活用する力を身につけます。
2. 英語を話したり書いたりすることを通して、論理の構成や展開を学び、論理的に情報を発信する力を身につけます。
3. 英語で読んだり聞いたりすることを通して、情報を論理的に整理したり、多様な考えを理解しようとする力を身につけます。

授業の内容・進め方

授業の内容：書くことや話すことを中心に、コミュニケーションに必要な発信力を身につけます。
 進め方：教科書とワークシートを主に授業を進めます。紙資料とデジタル資料の両方を活用します。
 授業に必要なものは、**教科書・各自の ICT 端末**です。
 考 査：単元の終了後、ペーパーテストやパフォーマンステストで学習内容の習熟度合いを図ります。
 留 意 点：ペアやグループでの学習を基本に授業を進行します。

評価規準（観点別達成目標・評価項目）

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点別達成目標	【知識】 外国語の音声や語彙、表現、文法、文化などについて理解を深めている。 【技能】 外国語に関わる知識を実際のコミュニケーションにおいて適切に活用している。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況、話題などに応じて、外国語で適切に理解したり表現したりしている。 ・幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	身の回りの事象や世界の文化に関する理解を深め、聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を活用しようとしている。
評価の割合	1	1	1

	評価の観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価項目	ワークシート	△	◎	◎
	小テスト	◎	△	○
	課題（週末・長期休み）	○	○	◎
	単元テスト	◎	◎	△
	パフォーマンステスト	◎	◎	◎

- ・ **観点別評価** 3つの 観点別に各評価項目の達成率で A・B・C を決定する。
 A：十分満足できる B：おおむね満足できる C：努力を要する
- ・ **評価・評定** 観点別評価から総合的に成績（評価・評定）を決定する。

指導計画及び身につける力

次の4つのステージで英語の力を身につけていきます。

- ①自分自身のことや既に知っていることをわかりやすく伝える
- ②情報を集め、整理した内容をわかりやすく伝える
- ③身近な話題について自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりするなどやりとりする
- ④社会的な話題やある程度専門的な話題について、情報を集めて整理し、考えをやりとりする

学期	ステージ	月	単元	学習内容	身につける力			
					聞くこと	読むこと	話すこと	書くこと
前期	①	4 5 6	LESSON1 LESSON2 LESSON3 LESSON4 LESSON5 LESSON6 LESSON7	◎事物の紹介 文型 時制 助動詞	事物の紹介を聞いて、概要をつかんだり、情報を整理したりすることができる。	事物の紹介をしている文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	人や物についてその特徴や情報を順序立てて話すことができる。	事物の紹介をその特徴や情報を順序立て、適切な表現を用いて書くことができる。
	②	7 8 9	LESSON8 LESSON12 LESSON14 LESSON15 LESSON20	◎情報の整理と伝達 受動態 分詞 関係代名詞 関係副詞 無生物主語	紹介や報告を聞いて、その概要や詳細を必要に応じて整理することができる。	紹介や報告を読んで、その概要や詳細を必要に応じて整理することができる。	聞いたり読んだりした情報を状況に合わせて再構成し、わかりやすく伝えることができる。	聞いたり読んだりした情報を状況に合わせて再構成し、わかりやすく書くことができる。
後期	③	10 11	LESSON9 LESSON10 LESSON11 LESSON13	◎意見のやりとり 不定詞 動名詞 比較	身近な話題についての意見文や他者の意見を聞いて、意見文の構造を理解して要旨をつかむことができる。	身近な話題についての意見文や他者の意見を読んで、意見文の構造を理解して要旨をつかむことができる。	意見文の構造や考えを伝えるための表現を活用して、自分の意見を伝えることができる。	意見文の構造や考えを伝えるための表現を活用して、自分の意見を書くことができる。
	④	12 1	LESSON16 LESSON17 LESSON18 LESSON19	◎意見のやりとり 仮定法過去 仮定法過去完了 接続詞	社会的な話題や専門的についての意見文や他者の意見を聞いて、意見文の構造を理解して要旨をつかむことができる。	社会的な話題や専門的についての意見文や他者の意見を読んで、意見文の構造を理解して要旨をつかむことができる。	意見文の構造や考えを伝えるための表現を活用して、自分の意見を伝えることができる。	意見文の構造や考えを伝えるための表現を活用して、自分の意見を書くことができる。